

# 第2日

\*\*\*\*\* 小倉競輪 ファンクラブ \*\*\*\*\*  
vol.1719 2019/12/25  
制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

-----  
<http://www.kokurakeirin.com/>  
-----

【小倉競輪場】 電投番号 [ 8 1 # ]  
-----

☆ 市営 第7回 前節 第2日 西日本スポーツ杯 ☆  
スペースナイトレース ( F I ) 1 2 R 制

-----  
2019/12/☆・26(木)・27(金)  
-----

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率30%) (発走時間15時23分) (電投締切15時20分)

<展望> 『着程悪くない「吉竹」が首位一番手』

開幕戦の①(吉竹)は、先輩栗田雄矢を連れて鐘前からの逃げに挑戦、結果はゴール迄持たなかったが、やる事はやったし、こゝは⑨(山田)④(甲斐下)に任されたからと言って着を度外視した先行争いは極力やらず、人気に応える事を優先して欲しい。落車の影響は微妙な③(野中)、元々の力はこんなものでないだけに、先行・捲りがツボにはまれば、ドームバンク向きのスプリンター②(平川)は好走してるイメージしかなく、⑧(吉成)と2車でも攻め続ければ2人して決める事も。実績の⑦(岩見)は、前々に攻めて狙うは首位。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉竹尚城 相手はバック16本ですよ、出したらやられると思った。自力。
- 特 2 平川慎太郎 自転車の出が悪いのでセッティングを見直す。自力・自在。
- ▲ 3 野中祐志 星野さんがアシストしてくれて頑張れた。自力。
- 4 甲斐下智 野見がどうのよりも、相手がやる気でしたね。南関。
- 5 嶋貴高大 捲られては仕方ないですね。僕の調子は大丈夫。東で野中君。
- 6 田村光昭 9番手から6着迄来れたなら。力みを失くしたのが良かった。東の3番手。
- × 7 岩見 潤 集中力に欠け、前に離れてしまった。決めず。
- 8 吉成晃一 利根が踏んだのは3角で、膨らんでしまったので遅れた。平川君。
- 9 山田慎一郎 小玉君のラインに切り替えたが、簡単に捲られるとは。吉竹。

<展開予想>

←【1】94【2】8 7【3】56

<穴を探る> 小倉に強い(平川)を。2=8 2-7

2車単 1=9 1=3 1-7  
3連単 1-9=37 2=8-17

■ 2 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 15時46分) (電投締切 15時43分)

<展望>『補充「高田」は地元を走れば5割増』

1日前の久留米ナイターを補充で1走した②(高田)、鮮やかな捲りを決め、ゴール前では余裕で流す快勝、再び補充に成ったが地元であれば移動疲れは無いし、知り尽くしたバンクならば復活のパワーで捲り決める。マークする④(安東)では付いて行ける保証はないので、予選で逃げて小倉バンクを試した①(小玉)が若さと馬力で対抗。⑨(黒田)は(小玉)の番手は守る。初日がダメな負け戦では、凄いパワーを発揮する傾向がある⑦(野見)の機動力は単の一角。付いては行ける③(阿部)が好追走。⑥(田島)が瀬戸内を選んだ事で、捲り残してる⑤(高木)は単騎戦。

<出場予定選手コメント>

- 1 小玉勇一 大中さんがすぐ来ると思ったのでホームで踏み過ぎた。自力。  
◎ 2 高田真幸 (補充)  
3 阿部 功 鐘で大バック踏んだので、付いて行けなかった。野見さん。  
× 4 安東英博 平川が捲れないでは仕方ない。高田さん。  
5 高木修二 大中が仕掛けられない気持は解るので。単騎。  
6 田島浩二 前が離れたのでコースを探したが無かった。瀬戸内3番手。  
△ 7 野見泰要 捲りに構えても、前と車間が空き過ぎては。自力。  
8 柳 充 待った分伸び切れなかったがセッティングは出てるので。関東。  
注 9 黒田 充 きつかったですね、5着なら充分。小玉の番手。

<展開予想>

←【1】98【2】4 5【7】36

<穴を探る> (小玉) 本来のパワー。1=9

2車単 2=1 2-7 2-4  
3連単 2-1-9 2-7=3

■ 3 R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 16時09分) (電投締切 16時06分)

<展望>『特選先勝「宗崎」が力でネジ伏せる』

初日特選の①(宗崎)は、後方に成っても珍しく慌てず落ち着いて攻めての捲り勝利、S級でも優勝の経験があるこれからの若者ならば普通だったのかも、こゝは⑦(石山)と2車ならば、先行争いはせず勝利を優先した自力に成っても罰は当たらない。渋太く前々に踏むのをモットーにしてる③(三浦)の連対が有力視される。大分コンビは、悪くない②(利根)は大先輩⑨(大竹)を連れて逃げるか捲りに成るが。関東一人の④(星野)には厳しいメンバーだが、予選であれだけの捲りを披露した⑤(山崎)は、⑥(大中)に任せただのが良い方に出れば。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 宗崎世連 鐘で行けなかったのは反省でも、1着なら。自力。  
× 2 利根正明 鐘で引くのが遅れたのは反省。脚は問題無い。自力。  
○ 3 三浦雄大 最後は内に行ったら詰まってしまったのが。自在。  
4 星野辰也 野中が先行してくれたお蔭ですよ。決めず。  
注 5 山崎光展 ①番が中団で粘ったのもラッキーしたし、自力の練習はしてるので。初の大中。  
6 大中拓磨 先行したかったけど、小玉君がやる気だったし、冷静に行かせて貰った。自力。  
7 石山直哉 5着では納得してないけど、上がれるなら。宗崎。  
8 大泉英則 竹山を入れて、しっかり権利は取れたので。三浦。  
▲ 9 大竹慎吾 鶴に遅れたが、調子は悪くない。後輩利根。

<展開予想>

←【1】7【3】8 4【2】9【6】5

<穴を探る> 大分コンビ。 9=2

2車単 1=3 1=9 1-2  
3連単 1-3=29

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間16時33分) (電投締切16時30分)

<展望>『新人「晝田」を得た「高津」に絶好』

高校の先輩、柏野智典(88期)の弟子は⑤(晝田)、予選は6連勝してるが準決突破は特昇班直後の小松島だけで早くも壁に成ってるけど、こゝは頭脳優秀な先輩③(高津)に作戦は全て任せて存分に力発揮すれば、ワン・ツー決めてる可能性は高い。特選だけでなく大宮戦でも連携してる①(古川)⑨(高橋)は、S級でも通用した豊富な経験で新人を翻弄するのが一番人気かも。ベテラン⑦(大橋)迄が埼京ライン。予選の捲りは見事だった②(永田)は、調子に乗り易いタイプなので、⑧(杉山)④(為田)を連れての捲りは穴党に。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 古川宗行 宗崎が来ないから先行したけど、末の粘りはもうチョイですね。自力。
- 注 2 永田隼一 調子は今イチなんですけどね、捲れてはいるので。自力。
- ◎ 3 高津晃治 世連の捲りに付いて行けたし、悪くない。初の晝田。
- 4 為田 学 永田は思ったより強いね、踏み出して離れました。杉山。
- 5 晝田宗一郎 ③番が流してたので行けると思って踏みました。自力。
- 6 宮西 翼 地元の3番手に居てラッキーしました。決めず。
- 7 大橋直人 小玉はフカン過ぎですよ、それで仕事が出来なかった。後輩高橋の後。
- 8 杉山 剛 名川は勝負駆けだったので、良かったですよ。永田。
- × 9 高橋広大 古川さんは先行してくれたし、かゝりも良くて仕上がってますよ。再度。

<展開予想>

←【5】3 6【1】97【2】84

<穴を探る> (古川)のパワー。1=9

2車単 3=5 3=1 3-9  
3連単 3=5-19 1=9-35

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率80%) (発走時間16時58分) (電投締切16時55分)

<展望>『果敢「鶴」先頭の福岡トリオ有力』

初日特選の①(鶴)は、古川宗行・高橋広大の先制を好位置から捲り切りはしたが、出る迄に脚を使った事もあり、宗崎世連に喰われはしたが、気持は入ってるし脚の方も大丈夫なら、後を固める地元⑨(名川)⑤(別所)と決める事に全力を投じる。失格2回でチャレンジに落ちるかも迄追い込まれた(名川)、予選の捲りは「火事場の馬鹿力」だったのかも、先輩(別所)に気持良く番手を譲って貰った以上は付いて行き決勝に乗って正月を迎える事にする。初日とは違って⑥(永橋)が付いてくれる事に成った③(大谷)は、頭を使い(鶴)と④(竹山)の争いを捲りに行くものと思われる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 鶴 良生 仕掛け処のミスですね、2角から行けば良かった。自力。
- 注 2 植草亮介 全然良くないですね。竹山君の番手は初めて。
- △ 3 大谷靖茂 予想外の展開に成り仕掛け損じたが、正直良くない。自力。
- 4 竹山慶太 セッティングを戻して、前回よりも良い。自力。
- × 5 別所英幸 利根は必ず仕掛けて、行けると信じてたので。豊(名川)。
- 6 永橋武司 何とか4着で準決、前を譲ってくれた高木に感謝。初の大谷。
- 7 栗田雄矢 吉竹は2周行ってるし、残したかったけど。3番手。
- 8 藪田貴幸 頸椎を痛めてたけど、ラインの競走は出来たので。東で4番手。
- 9 名川 豊 展開が向きましたね、冷静に外を踏みました(笑)。初の鶴。

<展開予想>

←【1】95【3】6【4】278

<穴を探る> (大谷)実力の捲り。3-1

2車単 1=9 1-3 1-5  
3連単 1=9-35

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 17時23分) (電投締切 17時20分)

<展望>『安定してる「内村」は連対外さない』

初日の⑤(内村)は、珍しく道中はモタモタしたが、4コーナーからの伸びは流石で、これが本命の責任感だったのかも、このレースも自力を基本に組み立てる限り連勝は不動視される。初日は(内村)にやられ3着に甘んじた③(高橋梨)だが、こゝはリベンジの前々勝負。初日の1枠から大外枠に成った⑦(増茂)は、理想は捲りで決勝進出。自力を持ち味にしてる②(寺井)に、何でもやれる④(齊藤)、そして新田康仁(74期)が責任持って指導してる⑥(清水)は展開次第。実績の①(戸田)は立ち直り途上。

<出場予定選手コメント>

- 1 戸田みよ子 切り替えて踏めたら良いんですが。取れた位置。
- 2 寺井えりか 踏むコースが無かった。流れに乗って。
- 3 高橋梨香 外々で3着で凌いだ。自在。
- × 4 齊藤由紀 思ったより早く増茂さんに来られたのが。自在。
- ◎ 5 内村舞織 落ち着いて仕掛けられました。自力・自在。
- 6 清水彩那 今回は落ち着いて動けてます。前々。
- △ 7 増茂るこ 動けてるので調子は問題無い。臨機応変。

<展開予想>

←【2】【3】 1【5】 4【7】【6】

<穴を探る> (高橋梨)が狙い。3-7

2車単 5=3 5-7 5-4  
3連単 5-3=7

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 17時48分) (電投締切 17時45分)

<展望>『初日快走「高橋智」の勢いを優先』

初日は①(山口)と増茂るこの争いを鮮やかに捲り追い込んだ④(高橋智)、ハロンは本人もビックリの11秒9、これが自信に成らない筈はなく、こゝも前々勝負を心掛けて確かな決め脚を発揮しての連勝。初日の(山口)は人気のプレッシャーに負けたとしか思えなかったもの、一走した事でリラックスしたのであれば、逃げを考えた自力で今度こそは。勝負強さには定評ある⑥(比嘉)は、捲りもあるが持ち味は目標決めての追い込み勝負。初日の伸びは良かった⑦(中西)にも食指は動くし、2枠を貰った②(佐伯)の連対は盲点。

<出場予定選手コメント>

- 1 山口伊吹 フレームが今イチだったので元に戻す。前々から自力。
- 2 佐伯智恵 斬って⑥番を待ったけど、好位狙い。
- 3 三尾那央子 7着しなかっただけでも。前々。
- ◎ 4 高橋智香 後手踏んだが最後は伸びたので。前々。
- 5 黒河内由実 内を突いたが伸びなかった。確定板目指して。
- △ 6 比嘉真梨代 1着と思ったけど4着迄沈むとは。前々。
- × 7 中西叶美 内村さんの後が取れての2着。前々。

<展開予想>

←【1】 2【4】 6【5】【7】 3

<穴を探る> (山口)の首位。1-2 1-7

2車単 4=1 4-6 4-7  
3連単 4-1=67

■ 8 R ■ 出走表 (本命率 30%) (発走時間 18時15分) (電投締切 18時12分)

<展望> 『地元「八谷」「榎山」で決まって欲しい』

初日予選は積極的に攻めたものゝ、中井太祐に鐘で叩かれ中団を狙いに行った①(八谷)、結果捲りに行っても3番手迄しか行けなかったが、やる気は伝わったので、こゝは後輩④(榎山)に任された事で⑧(前田)には断りを入れて自力で決める道を選ぶ。成績以上に強い(前田)は、デビューした頃から小倉は好走してたので、⑤(吉永)②(酒井)を連れて捲った時は広島記念3日目の再現。S級点にまだ望みがある⑦(荒澤)に任された③(村上)は、男気を出して逃げる事も。⑨(根本)迄が東日本ライン。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 八谷誠賢 荒澤の1車が大きかった。自力。
- 2 酒井耕介 落車したかと思った。前田のラインから。
- ▲ 3 村上直久 九州とモガキ合いに成るとは。自力。
- 4 榎山恭柄 最後は伸びを欠いた。八谷さん。
- × 5 吉永和生 付いては行けるので。初の前田。
- 6 辰巳 豊 流れで神奈川の後に居ました。決めず。
- 7 荒澤貴史 S級点は厳しく成りました。村上君に任せる。
- 特 8 前田義和 僕は点数が無いから、逃げるしかない。
- 9 根本雄紀 最後尾から7着では。東で3番手。

<展開予想>

←【1】4 6【3】7 9【8】5 2

<穴を探る> (前田)のハイパワー。8=5

- 2車単 1=4 1=3 1-5
- 3連単 1-4=3 7

■ 9 R ■ 出走表 (本命率 55%) (発走時間 18時43分) (電投締切 18時40分)

<展望> 『100勝に王手は肥前の若者「瀬戸」』

双子の兄晋作(107期)より一足先にS級入りした③(瀬戸)、いきなり大ブレイクしたのに、それからは意外に苦戦した一年間だったが、来年こそはで練習しているのが地元佐世保記念からの成績、初日予選は地元柳詰正宏・榎山恭柄に任された事で鐘前から逃げてゴール前失速したが、調子は悪くないし、こゝは⑨(八尋)⑦(中村)に任された事で、只引き出すんでなく3人で決める先行・捲り。今期はノルマの出走回数に届かない②(久木原)、それで公傷ならば同級生の⑤(吉田裕)を連れての逃げかカマシで来年に繋げる事に全力。①(星島)と④(中石)は、自力型⑥(河上)を指名する。

<出場予定選手コメント>

- 1 星島 太 ホームで仕掛けてくれなければノーチャンス。河上君。
- △ 2 久木原洋 鐘4で行ってれば捲れたかも。自力。
- ◎ 3 瀬戸栄作 久し振りに先行出来たので。自力。
- 4 中石昌芳 八ちゃんホームで行って欲しかった。星島さん。
- × 5 吉田裕全 内に詰まってしまったのが。同級生の久木原。
- 6 河上陽一 先行する積りでしたが内から来られては。自力。
- 注 7 中村雅仁 神奈川勢と同じ考えでしたね。九州3番手。
- 8 川木敬大 前の酒井さんが危なかったのでバック踏んだ。単騎。
- 9 八尋英輔 八谷さんに任せてたので。瀬戸の番手。

<展開予想>

←【3】9 7【2】5 8【6】1 4

<穴を探る> 埼玉コンビで独占。2=5

- 2車単 3=9 3-2 3-5
- 3連単 3=9-2 7

■ 10R ■ 出走表 (本命率 45%) (発走時間 19時13分) (電投締切 19時10分)

<展望> 『期待度込めて超ルーキー「坂井」』

初めての小倉バンクで初日は圧倒的人気に応えた④(坂井)、後を千切らない様に押し切ったのは実力であり落ち着き、こゝは③(伊勢崎)だけでなく「雲の上」のスター⑦(伏見)に任されたなら、力を出し渋る事は無い。(伊勢崎)はスナリであれば逆転は容易だが、高得点①(山田久)がおとなしくしてる筈はなく、前々に攻めた時は流れで粘るし、②(津村)の出方次第では中団キープから捲りを決めてる真の実力者。予選の1着で乗って来た⑨(笠松)が好追走。予選に続いて(津村)に成った⑤(阪本)に、好調⑧(蓮井)は連対には。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 山田久徳 逃がされましたね。自力・自在。
- 2 津村洸次郎 番手にはまったので慌てましたね。自力。
- 3 伊勢崎彰大 伏見さんに許して貰ったので坂井の番手。
- ◎ 4 坂井 洋 新フレームの余地はありますね。先行基本。
- 5 阪本正和 津村のお蔭ですよ。再度信頼。
- 6 光岡義洋 内だけは締めてたんですよ。笠松の後。
- × 7 伏見俊昭 守澤が強かった。点数順で伊勢崎。
- 8 蓮井祐輝 飛び付きは狙ってました。決めず。
- 注 9 笠松信幸 中井のお蔭で1着。久徳(山田)。

<展開予想>

← 196【2】 5 8【4】 37

<穴を探る> 前々の(山田久)が捌く。1-9

2車単 4=3 4=1 4-7  
3連単 4=3-17

■ 11R ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 19時45分) (電投締切 19時42分)

<展望> 『このメンバーでは「山田英」が断然』

初日特選は悔し過ぎる結果に成った①(山田英)、前の煽りもあって捲れなかったが、踏み出した時は行ってしまったと思われた程、こゝは地元⑨(柳詰)と③(鈴木)に任されたなら逃げても良いが、スタイルはしっかり中団をキープしての捲りなので。(柳詰)は決勝に乗りた一心で付いて行く。徳島輪界の支部長代行をやる事で脚力アップした⑤(室井)は、初めての四国の後輩⑥(吉田智)には好きに走って貰い2人しての優出を狙う。96期でも大仲の⑧(岡崎)に行けるメンバーを喜んでいたのは②(杉本)、任された(岡崎)は男らしいので。⑦(江連)が3番手を固める。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 山田英明 室井さんに任されたので仕掛けました。自力・自在。
- 注 2 杉本正隆 拓矢には付いて行けたので。同期同級生の岡崎。
- 3 鈴木 誠 厳しいレースだったけど3着なら。九州の後から。
- 4 紺野哲也 江連さんに付いて行けたのに残念。決めず。
- △ 5 室井健一 山田英に任せてたので。吉田智とは初連携。
- × 6 吉田智哉 レース内容は反省ですね。自力です。
- 7 江連和洋 坂井は強いですね。杉本の後。
- 8 岡崎智哉 動き自体は悪くない。茨栃の前で自力。
- 9 柳詰正宏 瀬戸の番手で仕事出来なかった。ヒデ(山田)さん。

<展開予想>

←【6】 5 4【1】 93【8】 27

<穴を探る> 四国コンビが狙い。 5-6

2車単 1-9 1-5 1-6  
3連単 1-9=56

■ ■ 1 2 R ■ ■ 出走表（本命率 8 5 %）（発走時間 2 0 時 2 0 分）（電投締切 2 0 時 1 7 分）

<展望> 『特選ワン・ツーコンビで再度独占』

初日特選は山田久徳の逃げを 3 番手から捲った⑨（守澤）と、8 番手からの仕掛けで 2 着に届いた①（吉田拓）の 2 人がガッチリスクラムを組む本命党には堪らないメンバー構成。小倉バンクを走れば力が湧くのは（吉田）で、初日は余りにも下手な運行が祟り 2 着に甘んじただけで存分にアピールして居り、⑦（中井）と⑧（飯田）の自力型には負ける事は無いハイパワー。広島記念で本来の闘志以上に脚力が甦った（守澤）なら、逆転の方が狙いか。堅実⑤（佐藤）が 3 番手を固めるラインが大本線。現在は来年 6 月和歌山高松宮記念杯の選考期間であれば（中井）に任せた②（東口）。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 吉田拓矢 不甲斐ないレースして済みません。自力。
- △ 2 東口善朋 真後から来られては厳しかった。中井の番手。
- 3 加藤圭一 直久（村上）の頑張りで準決勝。飯田の番手。
- 4 溪飛雄馬 津村のお蔭です。近畿の 3 番手。
- 注 5 佐藤康紀 久木原のお蔭で 3 着に成った。守澤。
- 6 岡本英之 4 着で準決なら。南関 3 番手。
- × 7 中井太祐 先行で 2 着に粘れたので。こゝも先行基本。
- 8 飯田憲司 会心のレースでした。南関の先頭で。
- 9 守澤太志 前回の調子がまだ続いていますね。吉田の番手は初。

<展開予想>

←【1】 9 5 【7】 2 4 【8】 3 6

<穴を探る> 本命を買うか見送りのレース。

2 車単 1 = 9 1 - 2 1 - 7

3 連単 1 = 9 - 2 5